



ニチイキッズ
六郷保育園
2026年9月30日

日中はまだ暑さが残っていますが、朝晩は吹く風が涼しく感じられるようになってきました。運動や読書、芸術に親しむのにも適した秋の到来ですね。

園では夏には暑すぎてできなかった園庭遊びやお散歩を楽しめるようになり、ますます活気が出てきた子どもたちです。

10月も季節の変化を楽しみながら、たくさん体を動かして遊んでいきたいと思います。



行事予定

- 6日(火) 移動図書館かめまる号
- 7日(水) セイハ英語教室
- 8日(木) 身体測定
- 9日(金) 園内開放(子育てひろば)
- 15日(木) 総合避難訓練(引き渡し訓練)
城西高校にて 15:45~16:15
- 16日(金) 園内開放(子育てひろば)
- 19日(月) 丸亀こどもデー
- 20日(火) 体操の日
- 21日(水) セイハ英語教室
- 30日(金) ハロウィン集会



お知らせ・お願い

- ・10月15日の総合避難訓練では、緊急時引渡しカード(水色)が必要です。紛失されている方は玄関に新しいカードを置いてありますのでお持ちください。なお、訓練時だけではなく、いつ起こるかわからない災害時に備えて常に携帯していただくようお願いいたします。
- ・衣替えの時期が近づいています。園で着用またはお預かりする衣服・持ち物に記名があるかどうか今一度ご確認をお願いします。また、フードや紐がついている服は危険ですのでご遠慮ください。

※11月の予定…17日(火) 0、1歳児(ひよこ・あひる) 参観日



今月のねらい

ひよこ組	心地よい気候の中で戸外活動を十分に楽しみ、健やかに過ごす
あひる組	友だちや保育者と一緒に戸外遊びを楽しむ
うさぎ組	戸外遊びや散歩などを通して秋の自然に触れ、季節の移り変わりに興味を持つ
りす組	秋の自然に触れ、季節の変化や身の回りの事象に興味を持つ
ぱんだ組	運動遊びを通して、体を動かすことの心地よさや充実感を味わう。
きりん組	身近な自然や出来事に興味を持ち、発見したことを友だちや保育者に伝える



クラスのように

ひよこ組（0歳児）

厳しい暑さが少しずつ和らいできて、高月齢の子どもたちは「待ってました！！」とばかりにお散歩に出かけることが増えました。また、お気に入りの体操の曲が流れるとみんなルンルンで体を揺らして踊っていて、とっても可愛らしいです♪指差しや仕草で伝えることも増えて、保育者とコミュニケーションをたくさん楽しんでいます☆

一方、低月齢の子どもたちも体の動きがどんどん活発になってきました。お部屋のマットの上でお気に入りのおもちゃを手に持ち、ぶんぶん！と勢いよく振り、音を楽しんでいます♪ずり這いや寝返りで少しずつ移動もできるようになり、お目当ての場所まで自力で進めるようになってきました。それぞれのペースでどんどんできることが増えてきています。

うさぎ組（2歳児）

最近はお友だちとイメージを膨らませて遊ぶ「ごっこ遊び」が大盛り上がりです。「いらっしゃいませ～」「何にしますか？」と可愛い店員さんがたくさん並んでいます。

また、椅子取りゲームなど簡単なルールのある遊びにも挑戦し始めました。音楽に合わせて椅子の周りを動物の真似をしながら歩き、音が止まると大急ぎで空いている椅子を探して座ります。「座れた！」と大喜びする一方で座れなくてちょっぴり悔しい涙を流す姿も見られます。勝敗だけでなく「みんなで遊ぶと楽しい！」と感じられるよう、ゲームの進め方を優しく丁寧に伝えていきたいと思っています。

ぱんだ組（4歳児）

ここ最近で一気にラキューブームが巻き起こっています。はじめは「これつくって～」と保育者に作ってもらうのが多かった子も、ラキューが得意なお友だちに負けじと作りたいものをイメージしながら挑戦する姿が増えてきました。難しい部分は友だちに手伝ってもらったり、完成した作品を組み合わせで遊んだり、やりとりを楽しんでいますよ。作りたいものを完成させたい気持ちから一つの玩具に向き合う時間が増え、集中力の高まりも感じられます。

これからも、試行錯誤しながら、「できた！」の喜びをたくさん味わってほしいと思います。

あひる組（1歳児）

過ごしやすい日が増え、子どもたちは今まで以上に元気いっぱい遊んでいます。

最近のあひる組は、友だちへの関わりがたくさん見られるようになりました。友だちが使っているものと同じ玩具を持って隣で真似をして遊んだり、「おいで」と手招きしてあそびに誘い合ったりする姿が見られます。また、保育者の真似っこも好きで、片づけの時間になると「おかたづけよ～」と小さな保育者になって声をかけたり、人形を優しくトントンして寝かしつけたりしています。周りをよく見て真似をしながらたくさんのかんことを日々吸収しています。これからも友だちや保育者とのやりとりを楽しんでいきたいです。

りす組（3歳児）

友だち同士でのやりとりが増え、一緒に遊ぶ楽しさを感じる姿が多く見られるようになってきました。

最近、ラキューやリブロックで作ることに夢中になっており、「ここはこうしよう」「これ作ろう！」など、友だちと相談したりアイデアを出し合ったりしながら考えて作ることを楽しんでいます。一人で作る時以上に様々なアイデアが出てきて、友だちとのかかわりの中で遊びが広がっているのを感じます。

少しずつ秋の気配も感じられるようになってきました。10月は戸外で体を動かしたり、秋の自然に触れたりしながら、友だちとの遊びをさらに楽しんでいきたいと思っています。

きりん組（5歳児）

『妖怪村』シリーズの絵本が大好きな子どもたち。「おばけになってみたい！」という声から、みんなで「お化け屋敷をしよう」と決めました。「ドラキュラは血を口から垂らしたら怖そう」「血だらけのマントにしよう」など友だちとアイデアを出し合いながら模様を描いたりカラービニール袋を使って衣装を作ったりと楽しみながら準備を進めていました。

いよいよお化け屋敷本番!!お客さんが来ると机や段ボールの後ろに隠れ、ドキドキしながら待つ子どもたち。リクエストした怖～いBGMも流れ準備万端です。先生や他のクラスのお友だちが入ってくると、段ボールの壁の後ろから「ひゃ～」 「おばけだぞ～」とそれぞれのお化けになりきって大熱演！怖がらせ方を自分たちで考え、友だちと一緒に遊びを作り上げる楽しさをたっぷり味わうことができました。

大好きな絵本から今回は「お化け屋敷ごっこ」へとつながりました。これからも子どもたちの「やってみたい」を大切にしながら遊びを広げていきたいと思っています。